

② レキの形を調べる。

レキの形を、まるい石、ややまるい石、角ばった石の3つに分け、その数を調べる。

③ 川原のレキの多くは、淡黄色の砂岩や緑色をした緑泥片岩からできているレキですが、他に白っぽい花こう岩のレキも見られます。

これらのレキから、川の流域の八溝山地や阿武隈山地や平坦地は、これらの岩石からできていることが推定できます。

④ 調べた結果を表にまとめる。

大きさ(cm)			形			種類		
5~10	10~15	15~20	円	亜円	角	花崗岩	緑泥片岩	砂岩
47	18	6	0	46	25	9	29	33
66%	25%	9%	0%	65%	35%	/	/	/

下流の近津小や更に下流の塙小のレキの資料と比較して、レキの大きさの変化、レキの形の変化を数的にとらえることによって、流水のはたらきの理解が一層深まる。

## 近 津 小 学 校

### 1、地層の観察

(1) 観察する場所

都古別宮孔前のがけ

(2) がけから離れて地層全体を観察する。

- ① 自動車に注意しながら、がけの地層の全景をスケッチする。
- ② 地層の重なり方に注意して地層を書き入れる。その際、地層の色やその厚さや地層の模様など気付いたこと

